



小宮ふるさと自然学校 7/26~27

「小宮ふるさと自然学校」開校式。30人の子どもたちは、これからの2日間に期待をふくらませながらの開校式となりました。

戸倉の城山頂上をめざし登山開始。汗でびっしょりになり、「頂上まだー」「暑いー」などと言いながら、一步一步登りました。

そして、見晴らしの良い頂上でお弁当！！

昼食後は、川遊びに向かうため、転びながらも頑張って下山しました。



待望の川遊び、昔ながらの釣りに挑戦。沢の水の冷たさも、気持ちいいね！

アブラハヤ、ニジマス、ヤマメ、サワガニなど、たくさんの生き物に出会えました。

早起きしてホットドックの朝食。しっかり食べて元気いっぱいです。

小宮小学校の生徒が演奏する「小宮太鼓」をみんなで鑑賞し、交流しました。

アジサイの植樹体験。大汗を流しての穴掘り、やっと植えたアジサイ。

軍道紙の紙すき体験。一生懸命に取り組みます。この2日間で一番真剣だったかな。

みんなケガもなく無事「小宮ふるさと自然学校」の閉校となりました。みんなどんな思い出を持ち帰ったのかなあ？

また、あきる野市に遊びに来てね！



コレンジャーの活動（7/22）

観察ルートの説明です



調査法勉強中！



タヌキが撮れてる！



みんなで準備体操！

この植物知ってますか？



動物の紹介ですよー



今回、コレンジャーは、夜の森の生き物観察に挑戦しました。まず、始めに生き物の調査の仕方を簡単に学びました。そして、事前に設置した自動撮影カメラをみんなで回収し、パソコンで画像の確認作業を経験しました。なんと、夜間近くを通ったタヌキが撮影されており、画像を確認したコレンジャーは大興奮でした。最後に暗くなった森に入り、生き物観察を行いました。樹液が出ている木で、夜間活動する昆虫を観察することが出来ました。みんなで夜の森の一面を学ぶことができました。

暗い森を進みます！



本日の活動終了です

ただ今、子育て中 ～鳥類～



「秋川にてオシドリの親子」

川の流りに逆らい、オシドリの親子が一生懸命泳いでいました。子育てするのはオシドリのメスだけです。ツバメの親のようにヒナにエサを与える必要がないので、オスは子育てに参加しないのかもしれませんがね。



「ササゴイの親子」

① 育ち盛りのササゴイの幼鳥。親がエサを持ってくると、兄弟で競争が始まります。エサをねだる子どもの勢いに、親は少々押され気味です。



② 親は魚を捕まえ、飲み込んでエサを運びます。そして、幼鳥に口うつしで直接エサを与えます。写真のように大きく育った幼鳥が親にエサをねだる光景からは、子育ての苦労が伝わってきます。